

算数オンライン塾 2月28日の問題解説

(1) $5 \times 5 \times 5 \times 5 = 625$ 個

(答え) 625 個

(2) 8の倍数であるためには4の倍数でなければいけないので下2桁は00もしくは4の倍数です。4の倍数となる下2桁は12、24、32、44、52となります。1000は8で割り切れるので、下3桁が8で割り切れるのは

112、212、312、412、512→8の倍数は112、312、512

124、224、324、424、524→8の倍数は、224、424

132、232、332、432、532→8の倍数は、232、432

144、244、344、444、544→8の倍数は144、344、544

152、252、352、452、552→8の倍数は152、352、552

より13個ありますから、1000の位は何でも使えるので $5 \times 13 = 65$ 個

(答え) 65 個

(3) 5の倍数を考えると、1の位が5になるので、これは

$5 \times 5 \times 5 \times 1 = 125$ 個あります。

続いて25の倍数は、下2桁が25であればよいので□□25となり、 $5 \times 5 = 25$ 個あります。

さらに125の倍数は、下3桁が125であればよいので、■125ですから、5個あります。

さらに625の倍数は3125が1個あります。

最後に3125の倍数が1つあるので、合計

$125 + 25 + 5 + 1 + 1 = 157$

(答え) 157 個